

What is Mining City

2019年 3分期



‘Mining City’は？

- ・ 運営管理母体：Prophetek Limited(キプロス)
- ・ 戦略的・技術協力社：MINEBEST LTD.(マインベスト)

マイニングシティはビットコインのマイニング分野で世界をリードする企業である、MineBest社のノーハウとマイニングリソースを利用しています。MineBestは弊社の会員様へ可能な限り最高の収益を与えられますよう、技術的リソースをマイニングシティにて提供しています。



‘Bitcoin’ とは?



ビットコインは暗号通貨業界でダイナミックな発展をリードするデジタル貨幣であり、多くの人々にとってグローバルファイナンスの未来として最適とされている通貨である。

ネット上で使用可能な新しい形態の資産。
実物はないが既存の通貨同様、
送金、受取、投資、貯金が可能。

追記作業は高性能コンピューターで行われ、
その処理をもっとも早く成功させたマシンに
その報酬としてビットコインが支払われる。



ビットコインの マイニング



個人参加者にとって、BTCのマイニング
プロセスは益々難しくなりつつあります。
現在10分当たり、12.5BTCがマイニング
されており、約4年に一回程度で
半減期が繰り返されています。
(10分当たり、6.25BTC ~2020/5)

マイニングシティはユーザー様の参加から、
暗号通貨をマイニングし、参加者の
初期ウォレット分担金の価値を増やす
目的で作られた空間であります。

マインベストはマイニングパワーを
提供しており、整備や技術部分を
担当しています。

**ビットコイン発行総量は2140年までに
2100万BTCと決められている
= Noインフレーション！！**

ビットコイン (BTC)の 価値



- 暗号通貨世界での基軸通貨
圧倒的な取引量と市価総額により、
アルトコインの売買にも使用されています。
- リアルタイム送金と安価の手数料
他の金融機関と比べ
国内外の送金手数料が安く、
24時間取引が可能。
- 専用ウォレットで安全に保管
専用ウォレットを通じ、デジタル上で
安全かつ便利なBTCの取引が可能。

なぜ'Mining City'?



カザフスタン政府公認
マイニング施設、
世界4位レベルの
安価で安定的な電力供給。
中国近辺に新しい
マイニングファーム拡張。

再購入システム及び持続的に
発生する収入によって、
マーケットでBTCの取引よりも
大きい収益性をもたらします。

B2Bの規模ではなく、一般の
ユーザーが参加できる。
全体売上の中、会社持分はたった2%。
マーケティングプラン35%、
マイニング63%の割合で収益の大半
をマイニングに配分している。

MineBestとのパートナーシップを
通じて、最大4GWの混合的
(ポテンシャル的)パワーを供給する。



[MineBest box]
弊社のパートナー社にて
生産されたものであり、既存の
半分ぐらいのコストで管理できる。
自動クーリングシステムで別途の
エアコンシステムが不要。

なぜ'M21S'?

現在、MineBestは11,000台のS9マイニングマシンを保有しています。
既存1台あたり、\$100であったマシンの価格は、\$400を上回る状況であります。

MineBest (パートナー社)はマーケットの変化に対応し、
50,000台のM21Sマイニングマシンを確定する契約をしています。

従って、なぜ'M21S'マイニングマシンなのか？

→M21SのエネルギーパフォーマンスがS9より、2倍も優れているので。

- ・ M21Sのエネルギー効率：60W/TH
- ・ S9のエネルギー効率：100W/TH

(より低い数値であればあるほど、より優れたエネルギー効率を意味します)



上記の理由で、'M21S'マシンは'S9'マシンと比べ、電気コストを下げることになります。

電力費用

- ゴールドプラン(35TH/s) ー1日パワー消費量
(電力費用(\$)) x KW/時間(h) x 1日マイニング時間 = 電気料)

$$\text{M21S} : 0.0475 \times \underline{2.1} \times 24 = \underline{\$2.39}$$

マイニングマシン‘M21S’は1日米貨2.39ドルの費用で、2100Wにてのマイニングを可能にさせます。

Profit/day : M21Sへのアップグレードを通じて、
一日電力費用は最大の収益率を確保します。

M21S –35TH/s提供基準、1日収益



Calculated for
1 BTC = \$ 10,174.76

Hashing Power

35

TH/s

▼

Power consumption (w)

2100

Cost per KWh (\$)

0.0475

Pool Fee (%)

2

PROFIT RATIO PER DAY

211%

PROFIT PER MONTH

\$ 151.85

Profit per day \$ 5.06 Pool Fee \$ 0.07531 Day	Mined/day B 0.0007402	Power cost/Day \$ 2.39
Profit per week \$ 35.43 Pool Fee \$ 0.5272 Week	Mined/week B 0.005181	Power cost/Week \$ 16.76
Profit per month \$ 151.85 Pool Fee \$ 2.26 Month	Mined/month B 0.02220	Power cost/Month \$ 71.82
Profit per year \$ 1,847.47 Pool Fee \$ 27.49 Year	Mined/year B 0.2702	Power cost/Year \$ 873.81

2019年9月23日基準

低い電力消費量を誇る‘M21S’が設置されている“MineBest Box”は
気温をコントロールし、持続的で収益性のある、ビットコインマイニングを可能にさせます。

‘M21S’マイニングマシンのメリット

マイニングマシンの耐久性が上昇！

M21S導入により電力消費率の低下がもたらす利点

1. 電気料の支出減少により一日マイニング数量が増加。
2. 低い電力消耗は各マイニングマシンの期待寿命を延ばします。

ex)24時間、エアコンをフル稼働

= 頻繁にメンテナンス作業を行う必要があるので、期待寿命が短くなる。



M21Sマイニングマシンは冷蔵施設に近い = 低い電力消費率で機械に負担をかけないので、
メンテナンスの必要性が低下し、機械寿命が延びます。

支出減少 & 安定性確保

上記の可能な理由はMineBestのスマートマイニング+新M21Sユニット

マイニングシティのマイニング報酬算出方法

- ・ \$3500 Gold plan = 35TH/sの場合

2019年9月16日, 1BTC = 米貨\$10,174.16基準

- ・ 1日マイニング報酬 :

$$0.000586\text{BTC} = 35^{\text{TH}}/x - \text{電気代}(\$) - \text{管理費用}$$

$$x = \text{全体マイニングパワー(ネットワーク数)(EH)} = 85.11\text{EH}(85,110,000^{\text{TH}}/\text{s})$$

$$1\text{EH} = 1000\text{PH}, 1\text{PH} = 1000^{\text{TH}}/\text{s}) * \text{BTC.com Hash Rate(Total Pool)} \text{参考}$$

* 電気料 : 1時間あたり、\$0.0475/KW

* 1日総電気料 : $0.0475(\$) \times 2.1(\text{kw}) \times 24(\text{時間}) = \2.394 per
 $35^{\text{TH}} / \text{day (Gold Plan - \$3500の場合)}$

* 管理費用 : 2%

上記の計算式は以下のリンクにて算定されたもの。

<https://www.cryptocompare.com/mining/calculator/btc?HashingPower=70&HashingUnit=TH%2Fs&PowerConsumption=7000&CostPerkWh=0.0475&MiningPoolFee=1>

(アメリカドル基準)

IF BTC価格 UP → マイニング報酬 UP

BTCの価格が上昇すると、マイニング収益も増加。

Mining Cityは固定された電気料と管理費用を\$で支払うため、BTC価格が上昇すると、さらに少ないBTCで該当費用を支払うことが可能になります。

IF 電気料 DOWN → マイニング報酬UP

電気料が安くなれば、マイニング収益も増加。

(Mining Cityは現在も世界で最もコスパの良い

電気料金を提供しており、持続的により良い

電気料条件を探しつつあります)

重要なポイントーハッシュレートvs電気料

Hash Rate(ハッシュレート)とは?

ビットコインのコードを解くためのコンピュータの計算処理速度。
この速度が高いほど、次のブロックを探し出す確率が上がり、
その報償としてBTCが支給される構造。

[マインベストVS 中国の電気料比較]

マインベスト	年中固定	USD \$0.0475(全てを含む)
中国	夏(雨期-5月~11月)	約 USD \$0.03~0.035 + α
	冬	約 USD \$0.07~0.075 + α

* α = 税金, その他手数料

year/month	BTC (USD)	Hash Rate	% rise H/R
2018/4	\$6,826.00	25310400	
2018/5	\$9,004.00	31661500	0.250928
2018/6	\$7,501.00	36008300	0.13729
2018/7	\$6,388.00	37232700	0.034003
2018/8	\$7,580.00	44728100	0.201312
2018/9	\$7,114.00	52681700	0.177821
2018/10	\$6,610.00	57328700	0.088209
2018/11	\$6,361.00	60422500	0.053966
2018/12	\$4,140.00	38201500	-0.36776
2019/1	\$3,744.00	40548100	0.061427
2019/2	\$3,455.00	44553800	0.098789
2019/3	\$3,837.00	49562100	0.11241
2019/4	\$4,138.00	45303400	-0.08593
2019/5	\$5,432.00	50654300	0.118113
2019/6	\$8,541.00	51217300	0.011115
2019/7	\$10,323.00	56440500	0.101981
2019/8	\$10,083.00	67967200	0.204227
2019/8	\$10,248.00	73220000	0.077284

* 中国は全世界のマイニングファームの70~80%を占める。

Mining Best ハッシュレートのポテンシャル

・継続的に'M21S'マイニングマシンの確保が可能な理由は？

2019年の優秀な実績に基づき、マイニングシティはより多くの資金をマイニング装備に投資することができる



マイニングシティはスタートアップ企業ではない、
ビットコインのマイニングマーケットの
先頭に立つエリート企業である。



売上の63%はマイニング装備にて追加投資されます。

KW電力消費量↓ = 価格競争力↑
+M21Sマシンの寿命↑ + 未来、より良い契約の機会を与える

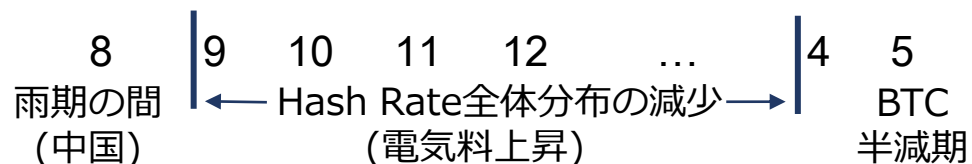
Mining Best ハッシュレートのポテンシャル

Mining City全体保有マシン数

* S9 : 11,000台 x 13.8TH/s

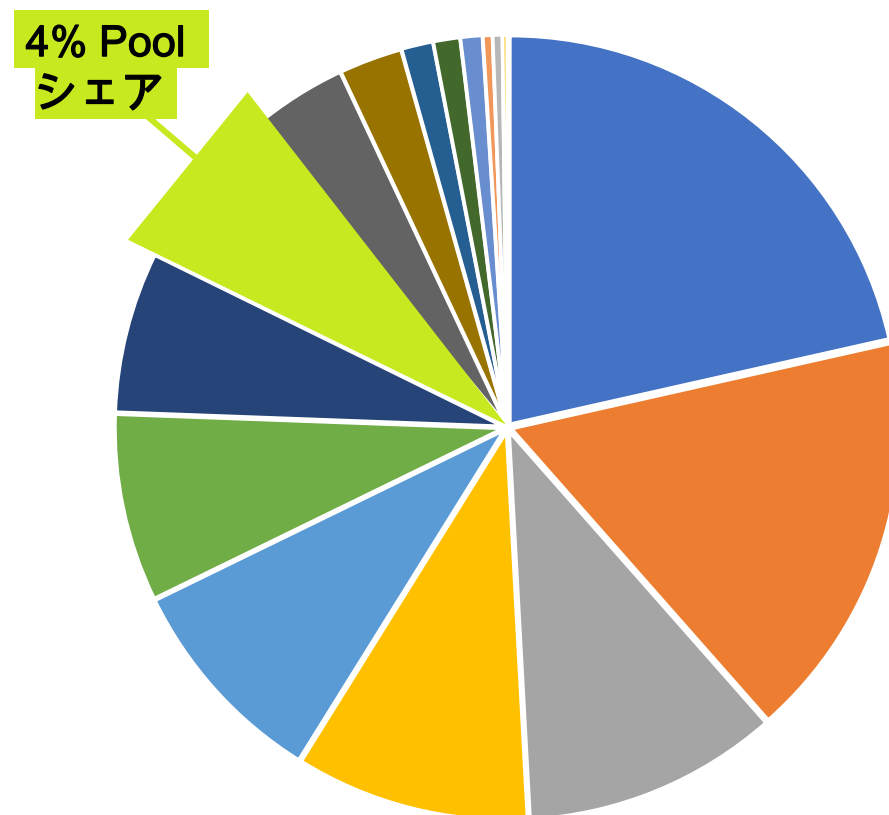
* M21S : 50,000台 x 56TH/s (2019年9月提供)

S9 + M21S = 約3.47EH確保
3.47/85(EH) = ハッシュレート(Hash Rate)全体分布の4%



強力な成長の勢いと効率の良い新マイニングマシン'M21S'と伴い、
中国の雨期(マイニング減少を惹起する)が終わったお陰で、マイニングシティは
2019年末まで全世界ハッシュレート(Pool)の中約4%を達すると展望しています。

全世界 Hash Rate – 85EH (www.btc.com参考)



ポテンシャル:全体マイニングシステムの分布率 (Hash Rate) ↓ , BTCプライス ↑ = トータル1日収益 ↑



A Revolution of Storing Value

価値保存手段の革命



デジタル形の長期的な価値保存

一生預金を通じて信託が可能な、ゴールドより優れた形のデジタル価値保存手段です。

盗難防止機能

全ての取引は144個のブロックのチェーン上で変化し、144個生成の後新たなブロックで承認されます。既存の10分程度所要されていたビットコインの取引承認時間が24時間に増え、非常時は復旧キーを利用し、取引の取り消しが可能となります。

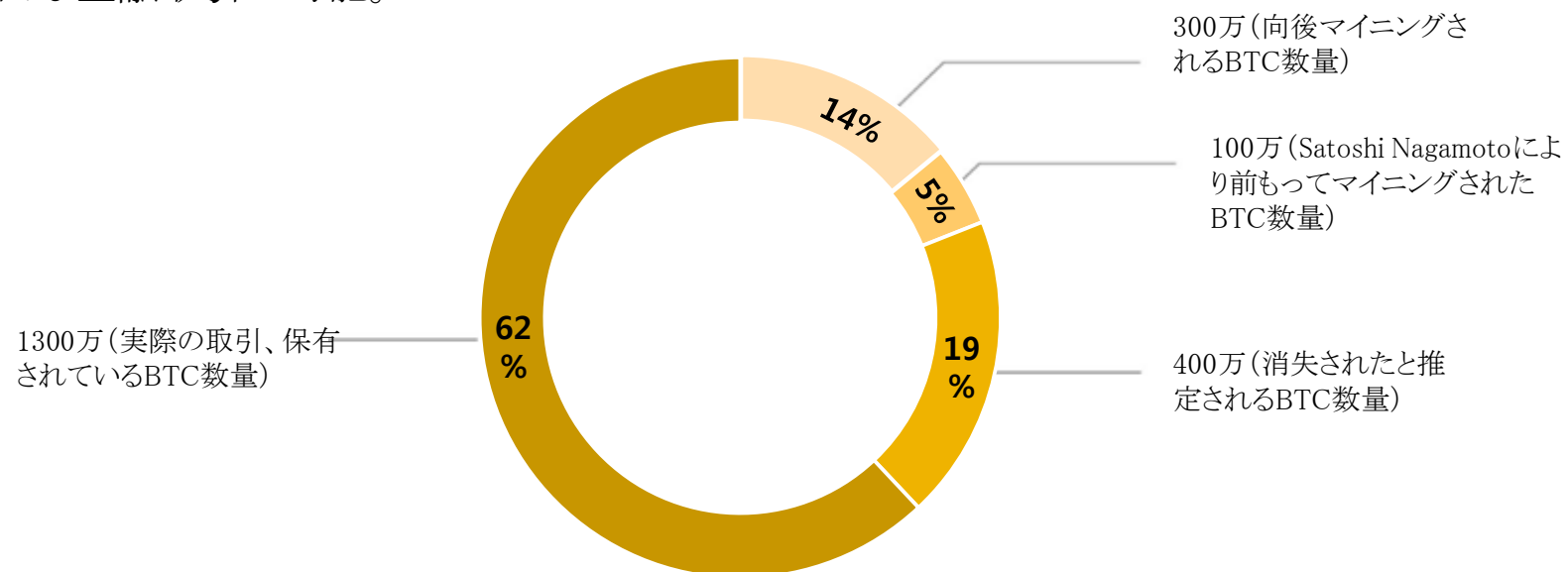
マイナーへの高い補償

初期段階のマイナーが持つブロックの補償は、ビットコインのマイニング末期の供給循環との連結を保つため多くなります。ビットコインのブロック報酬を追いつくまでの時期は、約4年～5年程を予想しています。

ビットコインとプロジェクトX

ビットコイン(Bitcoin)

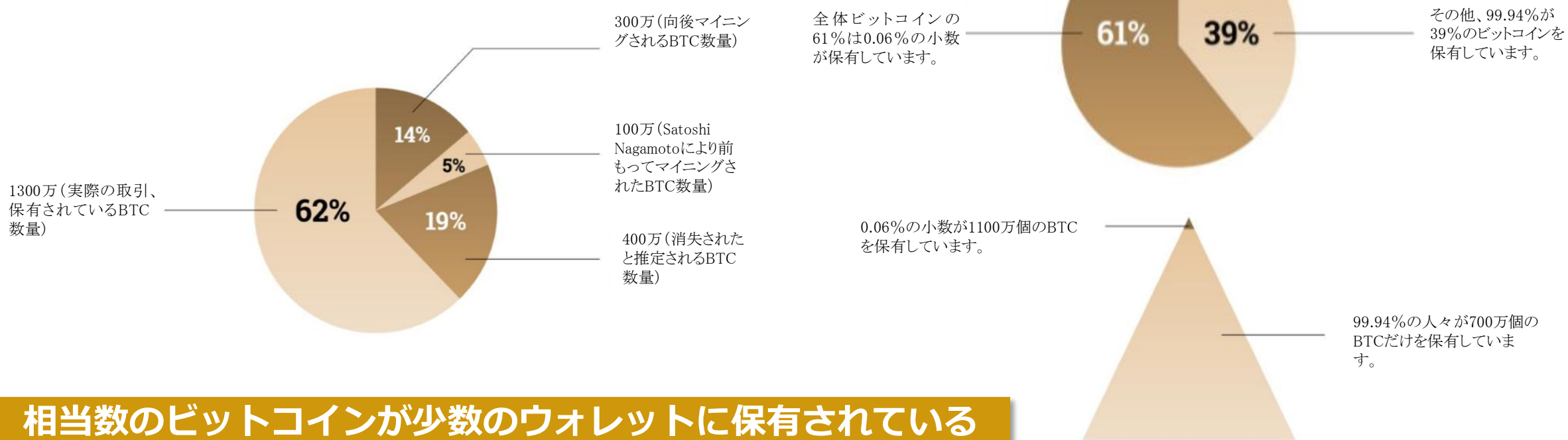
- 1) 暗号通貨マーケットにて、最も高いマーケットプライスを保有するディセントラル化通貨。
- 2) 偽造が不可能、そして価値交換を可能にさせる透明性と信頼性を持っている。
- 3) 全世界で自由な金融取引が可能。



供給可能な全体ビットコイン数量 : 2,100万

ビットコインのアンバランスな配分状況

供給可能な全体ビットコイン数量：2,100万



なぜ、プロジェクトXか？



- ビットコイン・プロジェクトXは、
コインを保有しようとする人々に最初から公正に配分することを目標としています。
- 平等な配分は、新しい暗号通貨投資への実物貨幣の流入に対し説得力を持たせます。
- 最初の数か月は既登録されているマイニングシティの13万ユーザー様、
毎日約2千人増えつつある新規ユーザー様を対象に独占的に提供する予定であります。
それから、全てのマイニング・コミュニティにて該当プロジェクトが公開される見込みです。



*ファイナルゴール:ビットコインに勝つことを目指しているのではありません。
向後1年後、マーケットで二番目に大きい規模まで成長するのをゴールにしています。

なぜ、プロジェクトXか？



ビットコインの様な少数の寡占状態を解消

初期のマイニングシティ会員の方々と共にマイニングをスタートするので均等な割合で配分が可能となる。

取引の取り消し機能(24時間以内)追加予定

誤送金、偶然発生された取引やハッキングなどによる被害を防止、さらに安全な取引を可能とさせる。

高いブロック補償

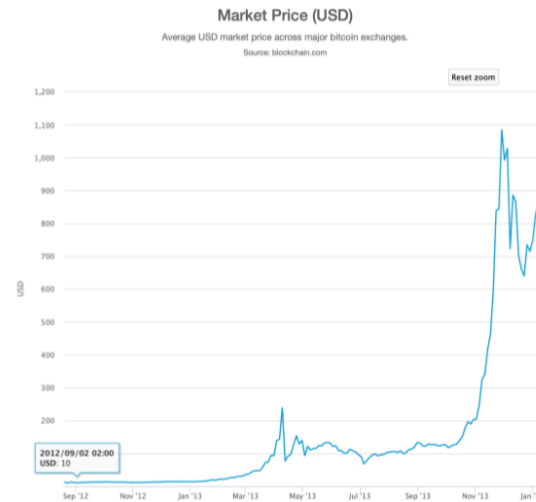
10分当たり175個のブロック補償から始まるため、
初期段階に参加したマイナーは1年間多くのマイニング報償を期待できる。
(レデュースは6ヶ月に1度と速やかに繰り返され、約4.5年後にはビットコインと同じブロック報償に設定される予定)

初期参加にてのメリット

- 初期段階をリードする投資家になられます。初期段階にての参加はビットコインの初期マイナーおよび投資家と比較しても遜色のないレベルの環境と思われます。弊社は初期ビットコインと類似なマーケット体制を提供し、よりディセントラル化された方式により、皆さまに同等な機会、及び公正な競争体制を提供いたします。

[参照]

BTC 初期投資にての環境



1.5年間100倍上層された価格
(2012年9月から2014年2月まで)



1.5年の間100倍成長された
マイニング収入 (投資が広まる前)

プロジェクトXの予想価値

POW(作業証明)コイン

STOではなく、電気をコインに切り替え、またその電気料の支払いのためにコインを実物通貨に転換する作業証明(POW)は、実経済にてのエコシステムを生成。参加ハッシュレートによりその価値が評価される。

新しいコイン

ハードフォークされて生まれたビットコイン系列とは異なり、まだマイニングされていない新しいコイン。
実際POWを通じてマイニングされるため、初期のBCHの様なダンピング販売がなく、実の保有者数が増えその価値はより向上される見込みである。

現在、フリーオーダーを開始してから1日で2億5千万円の売上達成

→このペースでは約3~4か月後、100億円の売上達成を予想している。(約1EH(1,000,000TH)が確保可能)
1日の売上が25億円を達すると、1TH当たり、\$ 100であるとすれば、90日後には1日25,000TH /sが増えることになる。
しかし、この売上はマイニングシティの総売上であり、プロジェクトXだけでは、1日約10,000TH /sになると予想している。

プロジェクトXの予想価値



		Hash Rate	Market Cap	Price (USD)
	Bitcoin	89.56 EH	\$182 Billion	\$10,184.21
	Bitcoin Cash	2.22 EH	\$5.4 Billion	\$301.62
	Bitcoin SV	0.90 EH	\$2.3 Billion	\$132.60

Source: [bitcointalk](#)

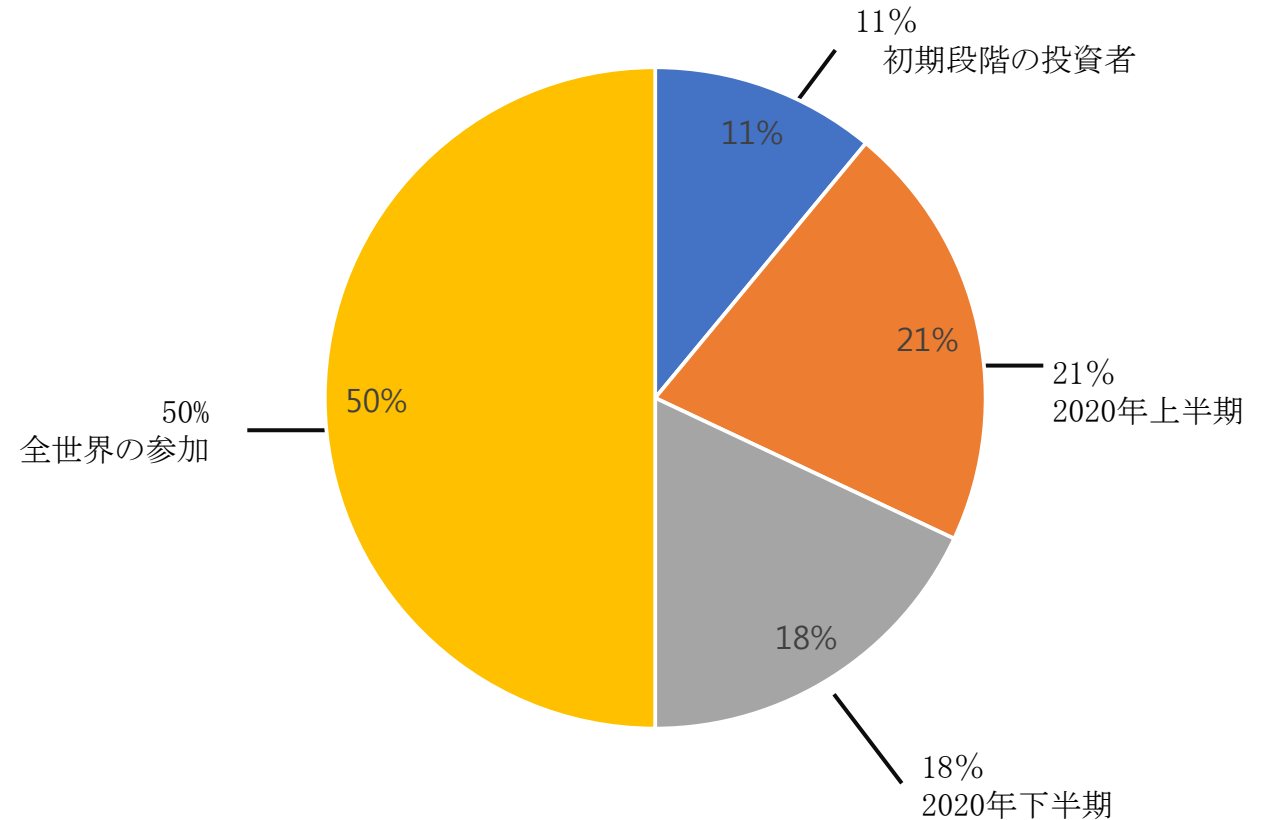
上記のよう、コインの市価総額(価値の決定)は保有されたハッシュレート(EH)量に比例。

もし、Mining CityコミュニティによってプロジェクトXの売上が100億円(100mil)以上を確保すると、
今年の前後でBitcoin SVを追い付くことになります。

プロジェクトXの予想価値

PX、三つのポイント

- 1) ビットコインの様に、
初期投資家の占有率が過半数を超えない。
- 2) マイニングの報酬が減少したBTCマーケットにて
プロジェクトXの高い報酬はマイニングコミュニティを
成長させられる
- 3) 高いブロック補償により、
コインの実保有者にてのハイリターンが可能になる。



マイニングシステム



マイニング上での大きな利点 = BTC同様、ASICマシン使用可能！

マイナーはビットコインマイニングに利用していたハードウェアをそのまま ASICマシンと連動して使用が可能であり、プロジェクトXが属しているSHA-256 アルゴリズム上のコインのマイニングに使用されていたハードウェアもまた、連動して使用可能。

すなわち、TH当たりコストの高いGPUではなく、ASICシステムにてマイニング可能。

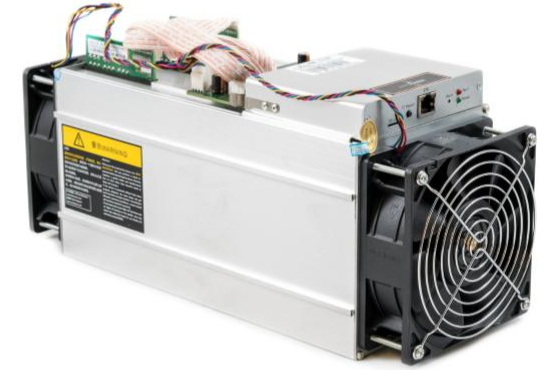
GPU対比ASICのTH当たり、コストパフォーマンス= \$50USD/T(プロジェクトX)

GPU = \$10,000USD/T(イーサリアム)

* 上記のコストの差は、マーケットで二番目に大きな暗号通貨であるイーサリアム(GPU基盤)と比較し、ビットコインのマイニングマーケットが100倍も大きな理由の一つでもあります。

マイニングシステム

MineBestのスマートマイニング



M21S導入により電力消費率の低下がもたらす利点

1. 電気料の支出減少により一日マイニング数量が増加。
2. 低い電力消耗は各マイニングマシンの期待寿命を延ばします。

ex) 24時間、エアコンをフル稼働 = 頻繁にメンテナンス作業を行う必要があるので、
期待寿命が短くなる。

24時間、冷蔵庫をフル稼働 = 低い電力消費率で機械に負担をかけないので、
メンテナンスの必要性は低下し、機械寿命が延びる。



マイニングの際、支出減少&安定性確保

上記の可能な理由はMineBestのスマートマイニング+新M21Sユニット

マイニングシステム



初期のブロック補償：10分当たり、175個を予想

この数値は現在BTCのブロック補償である12.5個をはるかに上回る数値。

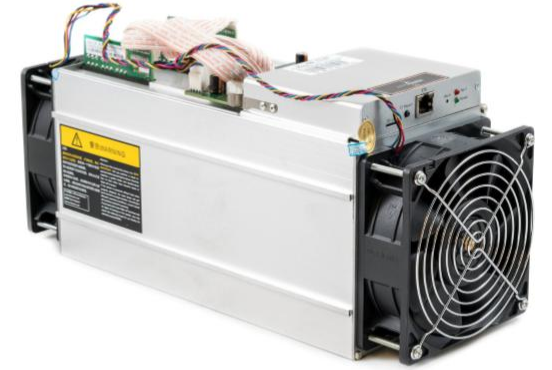
半減期までのレデューシング

6ヶ月ごとに行われ、約4.5年後にはビットコインの供給量を追い付く予定。

NOTE: 正確な数値は実際にマイニングがスタートしてから予測可能

(現在のビットコイン供給を追い付くと予想していますが、採択報告書によるとビットコインの場合よりも早く供給量を達成すると見込んでいます。もし、如何なる変化が感知されますと、弊社はコミュニティに該当内容をお知らせいたします。)

マイニングシステム



マイニング開始がBTCプランは10日後、プロジェクトXは90日の理由

- BTC プラン

すでにマイニングされていたコインが存在していたため、10日後にマイニング収入の先支給が可能。

- Project X プラン

マイニングされているコインが存在しないため、下記のプロセスによりマイニング開始まで90日が必要。

- マイニングマシンの購入
- マインベスト施設にての運送
- マイニング開始のためのマシンの設置